

浅田政志『私の家族』

写真撮影プロジェクト

春日井版

浅田政志『私の家族』金そよん、2020年

『私の家族』

大阪版
発表作品



そよんの家族

金そよん

大阪。ここ大阪は、私にとって「家族」が生まれた場所だ。

10歳の時、父の転勤で韓国から大阪に引っ越した。

友達も親戚もない初めての海外暮らし。

それまでは仕事に会食に忙しかった父と一緒に過ごす時間が増えた。

家族で食卓を囲み、家族で出かけた。「家族つきり」の時間が、家族を家族にした。

忘れられないのは、家族全員で学校の宿題に取り組んだこと。

ひらがなすら読めないレベルなのに、辞書片手にみんなで朝まで頑張ったこと。

長居公園ではおぼる海苔巻きが、とにかく好きだったこと。

おでんのこんにやくを、象の肉だと思ひ込んでたこと。

手持ち10円なのに迷子になってしまい、

公衆電話から今生の別れのように母に電話をかけたこと。

なーんてことない思い出ばかりだけど、泣けて、笑えて、愛おしい。

今は、夫の転勤で、20年ぶりの大阪暮らし。

夫と子との「家族つきり」の時間を楽しむ日々。

今日も今日とて、くだらない思い出ばかり増えるが、それがとても幸せだ。

2022年11月26日〜12月18日に開催する

「浅田政志展」(文化フォーラム春日井)にて、

家族の物語と、撮影した写真を展示します。

参加者募集

申込締切

6.15 必着

主催・問合せ
公益財団法人
かすがい市民文化財団
TEL.0568-85-6868



浅田政志の共同作業者 (被写体)になりませんか？

『私の家族』は、あなたと僕、浅田政志の共同作業によって写真を撮影するプロジェクトです。“家族”はあなたの家族でも、記憶に刻まれる家族でも、家族のように大切な人でも、家族のような仲間でもかまいません。あなたにとっての『私の家族』を、その物語とともに教えてください。撮影した写真と家族の物語は、2022年11月から開催する文化フォーラム春日井・ギャラリーでの浅田政志展にて発表します。あなたのご応募をお待ちしています！

浅田政志

対象

- 春日井市内にお住まいの方、または愛知県内にお住まいの方で春日井にゆかりのある方(住んだことがある、通ったことがある、友人が住んでいた等)。
 - 2022年9月(金曜日～月曜日)の間に、1日間撮影に参加できる方。
- ※打ち合わせ(7月～8月に実施)に、1～2回程度ご参加ください。
※撮影可能な日程を、申込時にお知らせください。選考後に、日程を調整させていただきます。

選考

- 募集人数は、5組程度。
 - 浅田政志さん本人が書類選考いたします。
結果は、ご参加が決定した方のみ、7月15日(金)までにご連絡いたします。
- ※本プロジェクトでは、撮影した家族写真と参加者による文章で、家族の物語を紹介します。
書類選考では、「応募動機(400字以内)」をしっかりと読ませていただきます。

申込方法

下記①～⑦を、メールまたは郵送にてお送りください。

- ①応募者氏名(ふりがな)②年齢③被写体となる人びとについて(続柄や年齢層など)※ご応募者本人のみの参加も可④住所⑤電話番号⑥撮影に対応できる9月の日程(金曜日～月曜日)を全てご記入ください⑦応募動機(400字以内)

メール 2206asada@kasugai-bunka.jp (件名を「私の家族 氏名」としてください)

郵送 〒486-0844 愛知県春日井市鳥居松町5-44 文化フォーラム春日井 かすがい市民文化財団 「私の家族」係

留意事項 下記を必ずご確認の上、お申し込みください。

- 応募の前に、被写体となる方全員が撮影に同意なされることをご確認ください。
- マスコミ等の取材が入る場合がございますので、ご了解ください。
- 被写体となった写真および文章は、浅田政志の作品として、国内外の美術館、文化施設あるいはギャラリー等での展覧会に出品される場合があります。
- 被写体となった写真および文章は、浅田政志の作品として、浅田政志の著書やメディア、SNSを含むインターネットおよび印刷物(ポスター、チラシ、カタログ等)にて掲載される場合があります。
- 撮影した写真は、プリントを額装してプレゼントいたします。
- 撮影費、撮影にかかる浅田の交通費、プリント代および額装代はいずれも参加者負担ではありませんが、撮影のために小道具や衣装が必要な場合は、被写体の皆さまによる費用負担のうえご準備をお願いいたします。



『私の家族』 MY FAMILY

浅田政志さんの最新シリーズ『私の家族』は、家族が集合しない新しい「家族写真」の試みです。家族全員でカメラに向かうのではなく、参加者の視点から捉えられた家族像を、浅田さんによる複数の写真と、参加者による文章で表現します。『私の家族』は2020年から始まり、個展の開催地で様々な家族の物語が発表されてきました。春日井市は、大阪版、福岡版、茨城版に続くシリーズ4カ所目となります。



浅田政志 MASASHI ASADA

写真家。1979年三重県生まれ。自らも被写体となった家族写真集『浅田家』(赤々舎)で第34回木村伊兵衛写真賞を受賞。日本各地の市井の人々を撮影するアートプロジェクトや写真の啓蒙活動に精力的に取り組んでいる。著書『浅田家』と『アルバムの子カラ』(赤々舎)を原案とした映画『浅田家!』が2020年10月に公開された。

主催・問合せ

公益財団法人
かすがい市民文化財団

〒486-0844 愛知県春日井市鳥居松町5-44
文化フォーラム春日井 TEL:0568-85-6868
WEB: www.kasugai-bunka.jp

申込締切

6.15 必着